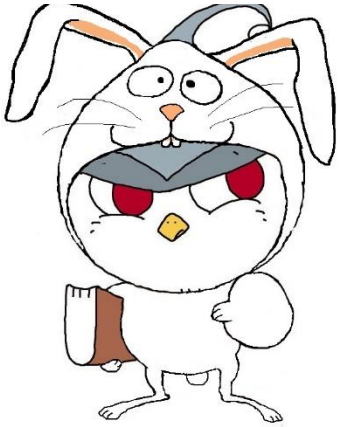
おうめのとしょかん　令和5(2023)年2･3月　98号

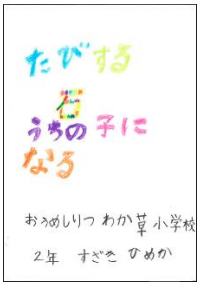
「第６回青梅市図書館を使った調べる学習コンクール」結果発表

青梅市では、市内在学在住の小中学生を対象に「第６回青梅市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催いたしました。応募総数７６２作品（小学生の部６９８作品、中学生の部６４作品）。厳正な審査の結果、以下の作品が入賞いたしました。

また今年度は、全国コンクールへ推薦した作品が優秀賞、奨励賞を受賞しました。



小学生の部　（敬称略）



市長賞

『たびする石　うちの子になる』

若草小学校２年　須崎媛香（すざきひめか）

教育長賞

『祖母の料理はなぜおいしいの？
～故郷の味・郷土料理って何？～』

霞台小学校６年　小峰唯香（こみねゆいか）

図書館長賞

『嘘か？！誠か？！
ぬか床の消味期限は∞（無限）年』

若草小学校６年　大滝せな（おおたき）

★全国コンクールで奨励賞を受賞

優秀賞

『日本酒とは・・・』

河辺小学校４年　田之倉ゆあ（たのくら）

優良賞

『気象予報士への道
～2歩目の夏～』

若草小学校５年　須崎栄文（すざきよしふみ）

★全国コンクールで
優秀賞・図書館振興財団賞を受賞

中学生の部　（敬称略）

市長賞

『冥王星について』

第六中学校３年　橋本那奈（はしもとりな）

教育長賞

『感染症とのたたかいは終わる？
～動物から人にうつる病気について考える～』

泉中学校２年　小峰愛瑠（こみねあいる）

優良賞

『おくりかた　～古代の人の想いを感じて～』

泉中学校１年　志浦樹音（しうらきのん）

受賞された皆様おめでとうございます！

青梅市中央図書館の３階に

りんごの棚（たな）

ができました！

©Barnens bibliotek

「りんごの棚（たな）ってなに？」

だれもが読書（どくしょ）を楽（たの）しめるように作（つく）られたコーナーです。

図書館にはさまざまなかたちの本があり、いろいろな方法でお話を楽しめます。あなたに合った読み方のできる本を「りんごの棚」で見つけてみませんか。

「りんごの棚」はスウェーデンの公共図書館から始まりました。子どもはみな本を必要としており、読書のよろこびを体験する権利があるという考えのもと、特別な配慮を必要とする子どものためにつくられた、りんごのおもちゃが由来です。

中央図書館新着参考図書

中央図書館の４階には、青梅市や他の自治体に関する「地域行政資料」や地域の歴史をテーマとした「郷土資料」の他に、調べ物に使う「参考図書」を所蔵しています。
２階の新聞・雑誌、視聴覚資料や３階の一般書、児童書に比べて、手に取っていただく機会の少ない参考図書ですが、新しく中央図書館で購入した資料をご紹介します。

『現代用語の基礎知識　2023』　　自由国民社／編集

『現代用語の基礎知識』『イミダス』『知恵蔵』の３冊に覚えのある方も多いのではないでしょうか。1948（昭和 23）年に『現代用語の基礎知識』が創刊されて以来長らく一社独占の状況でしたが、1986 年に『イミダス』が、1989 年に『知恵蔵』が登場し、いわゆる“バブル期”には毎年 11 月にこれらの時事用語年鑑が発売されることが恒例行事となっていました。
しかし現在、残っているものは『現代用語の基礎知識』だけです。他の２誌はインターネットの台頭により 2006 年に休刊となりました。今年の『現代用語の基礎知識』は創刊 75 周年ということで、創刊時からこれまでに取り上げられたことばを特集しています。ことばの紹介とあわせてその後ろにある世相も取り上げて解説しているので、目を通しているうちに当時の風景が思い起こされます。ぜひじっくりとご覧ください。なお、分厚い冊子という印象をお持ちの方も多いと思いますが、2020 年版から半分以下の厚みとなっています。

このほかにも中央図書館には、通常書店では目にすることのない資料があります。ご来館の際にはぜひ４階まで足をのばしてみてください。

図書館アニマルず No.38

科学道100冊 2022　3F特設展示コーナー

青梅市図書館おすすめ資料

『パパの電話を待ちながら』

ジャンニ・ローダリ／著　内田　洋子／訳
出版：講談社
2009.04　973 ロ
所蔵：中央

ちょうどこの 98 号の発行月でもある３月は、電話を発明した偉人の誕生月でもあります。
このお話は、仕事で１週間の大半を帰れずにいるビアンキさんが、幼い娘との約束で、毎日、夜の９時に必ず電話をしてお話を１つ聞かせました。そのお話をまとめたショートショート集です。
彼が娘に聞かせるお話はどれも愉快なものばかり。気になった所からでも楽しめます。（個人的には、「マンジョーニア国の歴史」が面白いです。）
電話をする父と娘を想像しながら読むとちょっとほっこりするかも。まさに、電話さまさまです。

『昭和史の隠れたドン　唐獅子牡丹・飛田東山』

西　まさる／著
新葉館出版
2020.09　289.1 ヒ
所蔵：中央、沢井

飛田勝造　そう言われて知っている人はあまり多くないでしょう。青梅町根ヶ布東山に移住したことから東山と名乗り青梅にとてもゆかりのある人物です。
高倉健主演の任侠映画のモデルと言われており数々の武勇伝を持つ男。彼は幼くして丁稚奉公に出、軍隊生活を経て下層労働者の組合をつくり、戦災孤児の救済や小河内ダムの建設に関わります。昭和の時代に政財界にも広い人脈をもち　吉川英治、川合玉堂とも親交のあった稀な人物、この不思議な魅力に引き寄せられて最後まで一気に読んでしまうノンフィクション作品です。

咳エチケットにご協力ください

咳やくしゃみをするときは、

マスクやハンカチ・ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう

青梅市図書館カレンダー
令和５（2023）年２月～４月

	日	月	火	水	木	金	土
２月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28				
３月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
４月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

＊○印は全館休館日

今後の主な行事予定（中央図書館）

新型コロナウィルス感染拡大防止のため青梅市図書館で開催するイベントについては、今後の状況により変更となる場合があります。詳しくは図書館ホームページ等でお知らせいたします。

3か月児～4歳児向けのおはなし会

☆**おはなし会 『絵本の森』**： 毎月第2土曜日　11:00～
対象:3か月児～4歳児と保護者

☆**ちっちゃいこのおはなし会**： 毎月第4日曜日　11:00～
対象:3か月児～4歳児と保護者
（会場:おはなしの部屋　定員:10組）

☆**ひとりじめおはなし会**： 毎月第1･3日曜日
①11:00～ ②11:20～ ③11:40～
対象:3か月児～未就学児と保護者
（会場:おはなしの部屋　先着１組）

4歳児以上のおはなし会

☆**おはなし会**： 毎月第4土曜日　11:00～
対象:4歳児以上

☆**おはなしにちようピーナッツ**： 毎月第2日曜日　11:00～
対象:4歳児以上
（会場:おはなしの部屋　定員:15名）

☆･･直接会場へお越しください…☆

○**中央図書館映画会**： 第4日曜日　14:00～
2月26日（日）「きばいやんせ！私」
（会場:多目的室　定員:60名）

◆**中央図書館3階展示**
「科学道 100 冊　2022」
1月18日（水）～3月21日（火）
（会場:中央図書館3階特設展示コーナー）

◆**ティーンズコーナー展示**
「いると思ったら、いる!!…かもしれない。」
1月18日（水）～3月21日（火）
（会場:中央図書館3階ティーンズコーナー）

図書館ナンプレ

1		9		4			3	
	3		2	6			7	8
					9	2		
7	1	8	6		4	3	2	
				8				
9			3		2		8	7
3			4	9		7		
5		2				6		1
6		4	1		5		9	3

【1】どのタテ一列にも１～９の数字が１個ずつ入ります
【2】どのヨコ一列にも１～９の数字が１個ずつ入ります
【3】区切られた３×３のブロックに１～９の数字が１個ずつ入ります

7	1	5	9	2	3	4	8	6
9	6	3	8	4	1	5	2	7
2	8	4	5	6	7	9	1	3
1	4	9	3	7	5	8	6	2
5	2	7	4	8	6	1	3	9
8	3	6	1	9	2	7	5	4
4	5	2	7	3	8	6	9	1
3	9	8	6	1	4	2	7	5
6	7	1	2	5	9	3	4	8

９７号の答え

館報「おうめのとしょかん」　ＮＯ．９８　令和５年（２０２３）年２月発行
編集・発行　青梅市中央図書館　青梅市河辺町１０－８－１　電話０４２８－２２－６５４３
青梅市図書館ホームページ　https://www.library.ome.tokyo.jp/